



# 京都新祝祭管弦楽団 第7回定期演奏会

楽団創立10周年記念シリーズ Vol.1

八幡を満たす響きの奔流

2022年9月18日(日)

八幡市文化センター 大ホール

主 催 京都新祝祭管弦楽団

特別協賛 三洲電線株式会社 株式会社マイティワイン

協 力 株式会社十字屋 三条本店 APEX 株式会社ドルチェ楽器

# ご挨拶

京都新祝祭管弦楽団 団長 藤田 一之

本日は京都新祝祭管弦楽団第7回定期演奏会にご来場いただきありがとうございます。

当楽団は、プロとアマチュアの演奏家で構成されたオーケストラとして発足10周年を迎えるにあたり、楽団創立10周年記念シリーズと銘打ち、当団と縁の深い音楽家をお呼びして今回と来年2月の2回の公演を行います。

当楽団はこの10年間に6回の定期演奏会、5回の東日本大震災復興支援特別演奏会、その他合わせて16回にわたる国内公演を音楽監督湯浅篤史氏の指揮のもと開催しております。

そして2019年、初の海外公演をプラハ市のスメタナホールにて開催し、復興支援のために当楽団が作曲を十河陽一氏に委嘱した「鏡風」、リストのピアノ協奏曲第1番、マーラーの交響曲第4番を演奏して満場の聴衆の喝采を浴びました。

ここに10周年を迎えるにあたり、日頃ご支援いただいております皆様に深く感謝申し上げます。

今回の演奏会では、ピアニストとして何度も当団と共演をいただき、プラハ公演でもリストの協奏曲を独奏されました塩見亮先生をお迎えしてラフマニノフのピアノ協奏曲第2番、続きましてマーラーの大曲、交響曲第5番というプログラムを用意しました。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の終息の見えない不安の中ではありますが、ロマンティズム溢れるピアノの調べ、フルオーケストラ渾身の響きを充分にお楽しみいただければ幸いです。

会場での感染防止には十分な対策を施しておりますが、皆様各位におかれましても感染防止のためのご配慮を賜りますようお願いいたします。

なお、今回の演奏会の模様を有料オンライン配信（10月23日まで視聴可能）します。演奏会終了後も申し込みができますので、ぜひご覧いただければと存じます。

視聴申込 <https://musemo.tv/contents/650>

(10月23日まで何度でも視聴可能)



## 楽団創設10周年を記念し、 ロゴマークを制定しました



京都新祝祭管弦楽団  
KYOTO NEW FESTIVAL ORCHESTRA

### ■「音符」と「F」をモチーフに、京都らしさも表現

2つの音符をつなげたようなフォルムは、人と人とが音楽でつながっているようすを表しています。プロやアマチュアといった立場を超えて、多様な人々が手を取り合って前に進んでいく、希望の歩みをイメージしています。さらに、そういった人と人とのつながりが永遠に続くことを願い、無限記号(∞)を想起させる曲線を取り入れました。

もうひとつのモチーフである「F」の文字は、「フェスティバル(英語: festival)」と「フォルテ(イタリア語: forte)」に由来します。フェスティバルは、当団の名称・京都新祝祭管弦楽団を表すもの。フォルテは、人々が力を合わせることで得られる力強さや、豊かな広がりをイメージして採用されました。

これらのモチーフを組紐(くみひも)のような形でまとめることで、当団が拠点とする京都らしさも表現しています。

**S. ラフマニノフ | Sergei Rachmaninoff (1873 - 1943)**

ピアノ協奏曲第2番ハ短調

Piano Concerto No.2 in C minor op.18

- I. Moderato
- II. Adagio sostenuto
- III. Allegro scherzando

— 休憩 —

**G. マーラー | Gustav Mahler (1860 - 1911)**

交響曲第5番嬰ハ短調

Symphony No.5 in C-sharp minor

- I. Trauermarsch - In gemessenem Schritt, Streng, Wie ein Kondukt
- II. Stürmisch bewegt, mit größter Vehemenz
- III. Scherzo - Kräftig, nicht zu schnell
- IV. Adagietto - Sehr langsam
- V. Rondo-Finale - Allegro

指揮・・・湯浅 篤史

ピアノ独奏・・・塩見 亮

管弦楽・・・京都新祝祭管弦楽団





京都市に生まれる。幼少期よりピアノ、ヴァイオリン、ソルフェージュを学ぶ。京都市立堀川高等学校音楽科、京都市立芸術大学でヴァイオリンを専攻した後に、東京音楽大学でトロンボーンを専攻し卒業。大学在学中よりNHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など在京のオーケストラをはじめ、全国各地の楽団に客演しプロ奏者としてのキャリアをスタートさせた。1989年の楽団創設時より11年にわたりオーケストラアンサンブル金沢（故岩城宏之音楽監督）の常任客員奏者として演奏活動に従事し、数多くのコンサートやレコーディングに参加した。1998年～99年米国シカゴに留学、シカゴ交響楽団のメンバーより多くを学び、帰国後指揮活動を開始する。2006年、京都祝祭管弦楽団の創設に参加し音楽監督に就任。ベートーヴェンの交響曲全曲演奏を完結させる他、国内外で活躍する一線級のソリストとの共演を重ねる。2012年、京都祝祭管弦楽団音楽監督を辞任、京都新祝祭管弦楽団の創設に参加し音楽監督に就任。ブラームスの交響曲、協奏曲の連続演奏を完結させたほかに、東日本大震災復興支援演奏会を数多く指揮し継続中である。2019年3月にはチェコ共和国プラハ市スメタナホールにおいて「復興支援特別演奏会 in プラハ」を指揮し大成功を取めた。またオーケストラやアンサンブルなどの編曲作品は多岐にわたり400曲を超え、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団ブラスアンサンブルなど世界中の演奏家によりコンサートに取り上げられている。2000年「湯浅篤史の個展」を開催し好評を博す。第26回京都芸術祭京都新聞社賞、第35回京都芸術祭京都府知事賞受賞。現在京都新祝祭管弦楽団音楽監督、名古屋ブラスアンサンブル音楽監督、関西トロンボーン協会副会長の他、京都芸術祭音楽部門副実行委員長、京都市立京都堀川音楽高等学校非常勤講師、兵庫県立西宮高等学校音楽科特別非常勤講師を務め、多くの後進の指導にあたっている。



京都市立堀川高等学校音楽科（現京都市立京都堀川音楽高等学校）、東京藝術大学音楽学部を経て渡独、マンハイム音楽大学大学院研究課程室内楽・歌曲研究科、芸術家育成課程、演奏家育成課程（いずれもピアノ専攻）をそれぞれ最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格取得。これまでにピアノを市川直子、丸山博子、矢部民、浜口奈々、Paul Danの各氏に、室内楽をPaul Dan、Susanna Rabenschlagの各氏に師事。第47回全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部1位。平成19年度平和堂財団芸術奨励賞、平成24年度大津市文化奨励賞、第24回、第32回京都芸術祭京都府知事賞ほか受賞多数。

国内外におけるリサイタルやオーケストラとの共演など、ソリストとしての活動のみならず、室内楽奏者としてTVやラジオへの出演、(財)青山財団よりTrio Rintonareのコンサートに対して2008年度バロックザール賞を受賞するなど、共演者から厚い信頼を得ている。Duo Schflügelzeug、Trio Rintonare、Ensemble Vitra各メンバー。

現在、京都市立芸術大学音楽学部、相愛大学音楽学部、京都市立京都堀川音楽高等学校各非常勤講師。

## 京都新祝祭管弦楽団

2012年、プロ奏者、アマチュア奏者、音楽を学ぶ学生らを中心に、京都に所縁のあるメンバーによる混成のオーケストラとして創設された。創立時より湯浅篤史が音楽監督を務める。

若いメンバーがプロオーケストラのベテラン奏者よりオーケストラのノウハウを多角的に学び、同じステージで実践していくというアカデミックなスタイルを基本に、オーソドックスな作品から様々な演奏スタイルを習得し、スタンダードなレパートリーを着実に広げている。自主公演においてはブラームスの交響曲と協奏曲をツィクルスとして連続演奏し完結させた他に、東日本大震災の被災者のための復興支援演奏会を継続して開催してきた。2019年、初の海外公演をプラハ市にて開催し、復興支援のための委嘱作品《「鏡風」～独奏トランペットを伴うオーケストラのための～(2018)》を国外初演した。世代や立場を超えてオーケストラを愛するメンバーが集い、日本を代表する古都京都より発信する音楽のメッセージは多くの人々から注目されている。

# オーケストラメンバー・スタッフ

団長 .. 藤田 一之 運営委員長 .. 西村 博昭 音楽監督 .. 湯浅 篤史

コンサートマスター .. 古川 葵 アシスタントコンサートマスター .. 高野 能成

## 名誉芸術顧問

西出 昌弘 (元京都市交響楽団 首席コントラバス奏者)

## 芸術顧問

北村 源三 (元 NHK 交響楽団 首席トランペット奏者)

海川 雅富 (元京都市交響楽団 クラリネット奏者)

仙崎 和男 (元京都市交響楽団 首席ファゴット奏者)

## 名誉コンサートマスター

村瀬 理子 (神戸女学院大学非常勤講師 ヴァイオリン奏者)

## 演奏アドヴァイザー

西口 勝 (京都市交響楽団 コントラバス奏者)

越川 雅之 (京都フィルハーモニー室内合奏団 打楽器奏者)

## 首席奏者兼コーチングスタッフ

岩淵 晴子 (元兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コアメンバー ヴァイオリン奏者)

田代 直子 (関西フィルハーモニー管弦楽団 ヴィオラ奏者)

大町 剛 (関西フィルハーモニー管弦楽団 チェロ奏者)

河野 泰幸 (札幌大谷大学芸術学部音楽学科准教授 クラリネット奏者)

福田 裕司 (兵庫県立西宮高等学校音楽科特別非常勤講師 トランペット奏者)

## 副首席奏者兼コーチングスタッフ

中世古 千賀 (ヴァイオリン奏者)

和久井 穂波 (フルート奏者)

長野 夏弥 (関西フィルハーモニー管弦楽団 ホルン奏者)

## 1st. Violins

阿曾沼 和代

石角 圭

磯貝 文彦

加藤 隆久

黒澤 健人

杉江 洋子

○高野 能成

宝木 寛

田崎 祐成

中川 卓哉

◎古川 葵

古田 雅一

松尾 慶子

藪野 巨倫

## 2nd. Violins

加賀 弘幸

桐山 敏明

桑元 紳

近藤 菜々海

杉並 範子

谷山 浩史

坪庭 乙衣

寺澤 愛香

◇中世古 千賀

西村 博昭

原田 凜奏

山田 円香

## Violas

井尻 悠吾

北浦 誠

君島 静

佐野 久美子

瀬川 友香

◎田代 直子

田淵 士郎

長森 友里

西村 小雪

松本 吉泰

## Cellos

安彦 郁

◎大町 剛

小川 美咲

小中島 諭一

田中 寿夫

ウィリアム・プランクル

宮崎 比呂志

村田 幸平

室野 拓

吉澤 ゆう子

## Contrabasses

河野 裕美

清水 稀代里

◇西口 由子

平子 愛望

堀 隆介

森下 彰子

山口 奈央子

好村 蘭子

## Flutes

一宮 衣恵

☆大谷 加奈

中西 愛

○和久井 穂波

## Oboes

猪又 詩子

◎藤田 一之

細谷 純子

## Clarinets

河村 佳代

新角 桂

☆吉田 悠人

## Bassons

高野 佳和

☆常田 麻衣

松井 美帆

## Horns

内田 康介

佐藤 舞古都

白敷 菜夏

立石 百合恵

古市 道和

☆水無瀬 一成

## Trumpets

小倉 湧葵

常磐井 大志

◎福田 裕司

山川 敦史

## Trombones

岸本 圭史

○黒岩 亮宏

☆呉 信一

## Tuba

山口 真理子

## 運営役員

上嶋 大樹

黒澤 健人

白敷 菜夏

瀬良 万葉

高野 能成

宝木 寛

中西 愛

古田 雅一

松井 美帆

森下 彰子

### S. ラフマニノフ | ピアノ協奏曲第2番 ハ短調

セルгей・ラフマニノフ（1873-1943）の全作品のなかで、またピアノ協奏曲というジャンルにおいても、最も愛される作品のひとつに数えられるこのピアノ協奏曲第2番は、作曲家の「人生のどん底」から芽吹いた音楽である。この見事な協奏曲に取り掛かる3年ほど前、ラフマニノフは作曲家としての自信を喪失し、失意のなかにあった。自身初の大規模作品である交響曲第1番の初演が悲慘なものに終わり、批評家たちにさんざん酷評されたのだ。ピアニストとしても作曲家としても順調に成功を重ねてきた彼が、初めて経験する大きな挫折。創作するためのエネルギーを、ほとんど失いかけていた。

それでも彼は、すべての音楽活動を中断したわけではなかった。むしろラフマニノフはこの時期、新たな音楽経験を獲得する。モスクワの新しいオペラ・カンパニーで指揮者として働くことになったのだ。数々の名作オペラを指揮し、歌手たちと親交を深めるうちに、作曲に通ずる技術や感性も磨かれただろう。ピアノ協奏曲第2番の、オーケストラとピアノが歌い合って生まれる美しいドラマは、この経験なしには生まれなかったかもしれない。

オペラの上演を次々に成功させ、聴衆からの拍手喝采を浴びながら、ラフマニノフは徐々に自信を取り戻していく。すぐそばで彼を励ました人々のことも忘れてはいけない。彼に催眠療法を施した精神科医の「あなたは協奏曲を書こうとするだろう、それは最高度のものになるだろう」という言葉は、よく知られている。しかし、ほかにもこの作曲家の未来を見通した人がいた。オペラを通して親しくなった歌手とともに開催した、自作の歌曲を含むリサイタルのあと、舞台裏に来たその人はこう言ったという。「ラフマニノフさん、あなたの事をまだだれも知りませんが、いつかきっと偉大な音楽家になれるでしょう」——この預言者は、ロシアを代表する劇作家、チェーホフである。

ピアノ協奏曲第2番を作曲した6年後、ラフマニノフは、チェーホフの戯曲『ワーニャ伯父さん』のセリフに曲を付けた。使われたのは物語の最後、人生を棒に振ったことに絶望して自殺を企てるワーニャ伯父さんを、姪のソーニャが思いとどませようとする名場面である。ソーニャは、たとえどんなに苦しくとも、その運命を背負ったまま、じつところ生きていきたいと思いますと訴える。そうやって耐え抜いた先に、いつかあの世で、ようやくほっと一息つけるときが来るのだと——失意の底から蘇って傑作を書き、この世で「いつか」を叶えたラフマニノフの人生を通して見ると、チェーホフの結末もまた違った色彩を持ち始めるように思う。

- **第1楽章：**ロシア正教の鐘の音を思わせる印象的な和音連打で始まる。第1主題を歌うのはオーケストラで、ピアノはその「伴奏」を担ったあと、甘美な第2主題を提示する。独奏ピアノと管弦楽が交響的に互いを高め合う、19世紀に確立された協奏曲の形式が、ロシア・ロマン主義特有の叙情的な色彩で表現されている。
- **第2楽章：**ピアノが奏でる分散和音の上で、フルートとクラリネットが夢のように美しい旋律を歌う。この3連符の伴奏的音型は、1891年作曲の《六手のためのロマンス》から取られている。
- **第3楽章：**スケルツォ風のおどけた主題と叙情的な主題が交互に登場する。対照的な2つの主題は、最後には融合されて、荘厳なクライマックスに至る。

### G. マーラー | 交響曲第5番 嬰ハ短調

グスタフ・マーラー（1860-1911）による交響曲第5番のうち、第4楽章のアダージェットは、ヴィスコンティの傑作映画『ヴェニスに死す』で使われたこともあって、単独で演奏されることもあるほど有名な楽曲である。このアダージェットをきっかけに、クラシック音楽を聴くようになったという人もいないだろうか。どこまでも甘美で、退廃的な香りもする第4楽章は、この交響曲が作曲された年の春に妻となったばかりのアルマに捧げられた曲だともいわれている。このように美しい音楽を送られると、アルマのような女性でさえ嬉しくなるというものか。というのもアルマは、さまざまな芸術や哲学に通じ、画家のクリムトをはじめ多くの才能ある男性芸術家を取りこにしてきた伝説のミューズである。

そのような女性との結婚は、マーラーにとってプライベートの充実であると同時に、芸術家としての成長を促すものでもあったようだ。交響曲第5番の全体を聴くと、これまでの交響曲と比べて明らかな成熟が見られる。一番わかりやすいのは、歌、つまり言葉を使って音楽を進めるという要素が取り去られていることである。言葉なしにでも音楽が成り立つようになった、音楽そのものの強度が上がったとも言える。じっさい第5番には、きわめて緊密なポリフォニーが構成されている。この時期に勤しんだバッハ研究が功を奏したのだろう。ただしマーラーのポリフォニーは、伝統的なその厳格な響きとはかなり異なる印象を持つ。民謡の一節も含め、多種多様な素材を織り合わせて描かれる音の風景は、大聖堂に響く澄んだ歌声というよりも、さまざまな色と匂いのある街のざわめきに近い。指揮者プロムシュテットが言うとおり、マーラーの音楽からは「街やパブの音、楽友協会や教会の音楽」など、人間の生のすべての音が聞こえてくるようだ。

この第5番を皮切りに、マーラーは芸術家としての円熟期に突入する。アルマとの関係を通じて、文化芸術界の先端に行くヴィーンのアーティストたちとの親交も深まり、彼らと制作した新演出オペラの指揮を手掛けるなど、指揮者としてのキャリアも積み重なっていった。そうした活躍の立役者ともいえる妻アルマは、マーラーの作曲そのものに際しても優秀な助手となった。彼女は、今回演奏する交響曲第5番の譜面起こしも手伝ったという。

このように、交響曲第5番を作曲した頃のマーラーについては、すべてのことが完璧に見える。しかし彼はこの時期、一つだけ大きなミスを犯している。それは、アルマ自身の作曲の道を断ってしまったことだ。アルマは少女の頃にヴァーグナーの楽劇に惹かれ、次にブルックナーの交響曲に魅了され、ツェムリンスキーに作曲を習い、実際にいくつかの歌曲を残している。そんな彼女が結婚後も曲を作り続けることを、マーラーは許さなかった。妻となる以上、夫の音楽を自分の音楽だと考え、自分の生活のすべてを夫に捧げるように論じたのだ。最初こそその「強さ」に惹かれたアルマだが、彼女の持つ類まれなる才気は、そのような抑圧的な関係に長くは耐えられなかった。数年後、妻の愛が建築家グロピウスのもとに移ってからマーラーは自らの失敗に気づき、アルマの作った歌曲を出版社に持ち込むが、二人の関係が元に戻ることはなく、マーラーは失意のうちにこの世を去ることになる。このように、たった一つのボタンの掛け違いが、人生に悲劇的な結果をもたらすことは珍しくない。しかし、その掛け違いなしには決して生まれることのなかった輝きもある——交響曲第5番はまさに、そういった類の傑作である。

- **第1楽章：**交響曲第4番にも使われた、ベートーヴェン《運命》と似た動機をトランペットが奏して始まる葬送行進曲。途中、2つのトリオが行進に割り込む。重々しい頂点に至ったあと、最後は次第に静まり返り、フルートが「遠くから聴こえるトランペット」のようにファンファーレを吹いて楽章が閉じられる。
- **第2楽章：**激しい序奏と第1主題のあと、ふたたび葬送行進曲のテンポに戻り、第1楽章の中間部に出てきた主題をチェロが弾く。終盤に金管楽器のコラールが顔を出すか、すぐさま第1主題に打ち消されてしまい、消え入るように終わる。
- **第3楽章：**指揮者メンゲルベルクによれば「強いられた陽気さ」を持つスケルツォ。楽しい踊りの音楽だが、どこかどこなく、途中、拍子木による骨の音が「死の舞踏」も想起させる。オブリガート・ホルンのソリストティックな活躍にも注目。
- **第4楽章：**弦楽器とハープのみで構成される静謐な楽章。退廃的な美が全体を支配している。中間部、弦楽器だけで奏される旋律は第5楽章にも用いられる。
- **第5楽章：**明るく牧歌的な雰囲気。冒頭、《少年の魔法の角笛》中の〈高邁なる知性への賛美〉から引用した旋律をファゴットが吹き、そのあとオーボエとファゴットがコラール主題を模した旋律を奏する。〈高邁なる知性への賛美〉は巧みなコロラトゥーラよりも単調なコラールを良しとする批評家の間抜けさを描いた歌で、作品中のコラールを「古風なもの」とみなすアイロニカルな態度が現れているとも言われる。楽章の終わり、打ち消されたままとなっていたコラールがようやく完全な形で登場したあと、音楽はどンドンテンポを上げて結末へとなだれこむ。

## 次回演奏会のご案内

### ■ 京都新祝祭管弦楽団 特別演奏会（楽団創立 10 周年記念シリーズ Vol.2）

日時 ・ 2023 年 2 月 26 日（日） 場所 ・ 京都府立府民ホール アルティ（オンライン配信もあわせて実施）

モーツァルト：《フィガロの結婚》K.492 より

序曲 / スザンナのレチタティーヴォとアリア 〈とうとう待っていた時が来た～さあ早く来て、いとしい人よ〉

モーツァルト：コンサートアリア《大いなる魂と高貴な心》変ロ長調 K.578

ハイドン：ピアノ協奏曲 二長調 Hob.XVIII:11

ベートーヴェン：交響曲第 6 番 ヘ長調 作品 68 《田園》

指揮：湯浅 篤史

ソプラノ独唱：小玉 洋子

ピアノ独奏：エンドレ・ヘグドゥシュ

※ 開演時間・チケット取り扱いなどの詳細は、決定次第、公式サイト・公式 SNS アカウント等でお知らせいたします。

## Follow Us !

京都新祝祭管弦楽団では、活動の様子を各種 SNS にて発信しています。Youtube チャンネルも開設し、音楽監督による曲目紹介やソリストへのインタビュー、団員によるリモート演奏など、さまざまなコンテンツを掲載しています。公式ホームページとあわせて、ぜひご覧ください。



Official Site



Facebook



Instagram



Twitter



YouTube

各種木材建築・改築工事



# 山三製材所

京都市中京区西ノ京北壺井町85番地 075-802-3188



## 管楽器のための Excellent music shop



<b>Adviser</b>	専門的で知識豊富なアドバイザースタッフが、音楽に関する情報をご提供。
<b>Service</b>	熟練の技術者によるきめ細やかな調整。万全の態勢で楽器をサポート。
<b>History</b>	1898年(明治31年)の創業以来、音楽生活を愛する方々の信頼とともに。
<b>Selection</b>	充実の品揃えと、ゆったりとした試奏室で、運命の出会いをプロデュース。
<b>Event</b>	音楽教室やコンサートなど、さまざまな音楽生活をコーディネートします。

【取扱商品】 フルート、クラリネット、オカリナ、リコーダー、サクソ、オーボエ、ファゴット、トランペット、トロンボーン、ホルン、ユーフォニアム、チューバ、バイオリン、チェロ、bow

### JEUGIA 三条本店 APEX 管弦楽器



Tel.075-254-3750  
Fax.075-254-3751

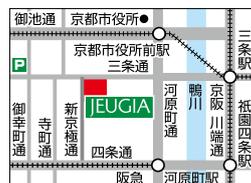
〒604-8036  
京都市中京区三条通新京極角  
JEUGIA三条本店3F

◀URL [https://www.jeugia.co.jp/hall\\_76.html](https://www.jeugia.co.jp/hall_76.html) E-mail [apex@jeugia.co.jp](mailto:apex@jeugia.co.jp)

APEX Facebook



←こちらを読み取り、  
一定早くAPEXの  
フェア&イベント  
情報をゲットしよう!



営業時間 / 平日 11:30~20:00  
土日祝 10:30~20:30  
(修理受付は19:00まで)  
木曜日定休日



管楽器ご購入・メンテナンス・レッスン・コンサートホールを一堂に。  
夢の管楽器専門店ここに誕生。

ドルチェ楽器  
大阪店アクセス



株式会社ドルチェ楽器 大阪店

〒530-0017 大阪市北区角田町2-7  
TEL:06-6377-1117 E-mail: [infod@dolce.co.jp](mailto:infod@dolce.co.jp)

# VIRTUOSO | VIOLINS

## 世界の名器を演奏家へ

最高の音色を届ける専門店

ストラディヴァリに代表されるイタリアのオールド & アンティークヴァイオリン、  
オーダーメイドを中心とする現代イタリア名器から  
初心者やアマチュア音楽愛好家用の楽器まで  
あらゆるクラスにおいて一切の妥協を許さないクオリティを追求しています。

VIRTUOSO | VIOLINS 株式会社ヴィルトゥオーゾ

名古屋駅前店 名古屋市中村区名駅2丁目45-10 川島ビル7F / TEL : 052-569-1801  
京都四條烏丸店 京都市下京区月鉾町52 イヌイ四條ビル6F / TEL : 075-754-8496  
岡崎店 / 本社 愛知県岡崎市井田町3-88-1 / TEL : 0564-28-9792  
札幌大通西店 札幌市中央区大通西16丁目1-15 メディカルビルスリーエム 3F  
TEL : 0564-28-9792 (本社電話番号から転送)

(東京および関東、北海道、西日本、九州などへも外商が定期訪問中)



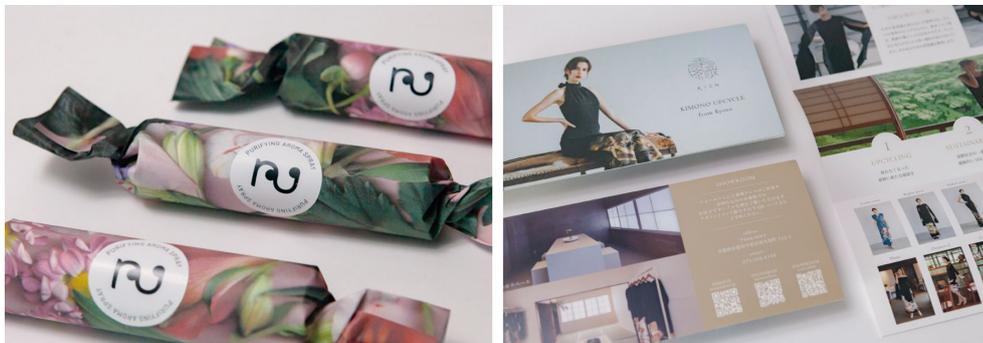
<https://www.virtuoso.co.jp>  
<https://virtuoso-violins.com>  
<https://violins-shop.com>  
✉ [violin@virtuoso.co.jp](mailto:violin@virtuoso.co.jp)

モールデザイン

# MORSE

ウェブサイト

morse.myportfolio.com



ブランディング、アートディレクション、ロゴ、パッケージデザインなど、『デザイン』が必要とされるものごと全般を広く扱っています。



kiyomizuyaki  
danchi  
seikotsuin

# きよみず焼団地整骨院

保険治療・姿勢評価システム・酸素カプセル

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
8:30~12:30	○	○	○	○	○	○	★
15:30~20:00	○	○	○	○	○	★	★

★土(午後)・日・祝は  
ご予約の方のみ利用可能です。

※日・祝の診療時間は  
10:00~18:00です

ご予約  
お問い合わせ

## tel (075)591-1022

インターネットでもお買い物OK!  
イタリアワイン1500アイテム

**GLWINERIOUS**

大阪府中央区釣鐘町1-1-1 大衆ビル1F  
TEL:06-4791-0808

京都

**AMERICAYA**  
アメリカヤ楽器店  
SINCE 1945

〒603-8143  
京都市北区地下鉄北大路駅 2 番出口正面

TEL 075-441-2341  
E-mail youkoso@americaya.jp  
Web サイト americaya.jp

Web サイト

## 広告募集のお知らせ

京都新祝祭管弦楽団では、当団の演奏会で配布するパンフレットへの広告を募集しております。詳細は以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

申込み・問い合わせ先

Mail: kyoto.shinsyukusai@gmail.com

**産業用ロボット  
半導体製造装置  
自動車・鉄道車両  
高級オーディオ  
医療機器 など**



**高度な技術  
プロも認める品質  
“電線用導体”で  
課題に応えます**



**電線用導体製造から完成品提案まで  
独自の『伸線加工技術』で  
人と社会に貢献します**

**SANSHU 三洲電線株式会社**

〒444-0324 愛知県西尾市寺津町二丁7番地1

電話：0563-59-7615（代表）

FAX：0563-59-2193

Web：https://www.sanshu-ew.com QRコード 



 Facebookもやっています！ “いいね！” お願いします！

# Slovakia Wine × Classical Music

音楽と愉しむ

スロヴァキアワイン

はちみつ  
レモンの様

甘美な余韻

ほんのり甘みを感じるアタックと  
スッキリしたフィニッシュの味わい

モノ・リボヴィナ 白 750ml  
¥3,960(税込)

スロヴァキア貴腐ワインの本命  
食後のデザートワインとして最適

トカイクラシック  
4プット ノーヴィー 2006 500ml  
¥6,600(税込)



— スロヴァキアワイン専門店 —

株式会社  
マイティワイン  
TEL.06-6479-1655

